

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第3項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2018年10月1日から2018年12月31日まで)および第3四半期連結累計期間(2018年4月1日から2018年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,539	41,379
受取手形及び売掛金	12,930	5,198
商品及び製品	1,102	2,099
仕掛品	1,349	1,178
原材料及び貯蔵品	1,616	1,611
ゲームソフト仕掛品	25,635	27,720
その他	3,371	3,920
貸倒引当金	△34	△15
流動資産合計	92,511	83,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,106	10,719
その他（純額）	9,691	9,202
有形固定資産合計	20,797	19,922
無形固定資産		
	725	600
投資その他の資産		
その他	10,819	9,229
貸倒引当金	△24	△30
投資その他の資産合計	10,795	9,198
固定資産合計	32,318	29,720
資産合計	124,829	112,813
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,625	2,548
電子記録債務	839	1,497
1年内返済予定の長期借入金	1,473	1,440
未払法人税等	4,453	785
賞与引当金	2,866	1,194
その他	14,011	7,769
流動負債合計	26,271	15,236
固定負債		
長期借入金	8,315	7,450
退職給付に係る負債	2,819	2,954
その他	2,003	1,756
固定負債合計	13,137	12,161
負債合計	39,408	27,397

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,239	33,239
資本剰余金	21,328	21,328
利益剰余金	53,602	59,225
自己株式	△21,454	△27,456
株主資本合計	86,716	86,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139	14
為替換算調整勘定	△1,142	△662
退職給付に係る調整累計額	△292	△273
その他の包括利益累計額合計	△1,295	△921
純資産合計	85,421	85,415
負債純資産合計	124,829	112,813

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	47,740	61,270
売上原価	28,686	35,872
売上総利益	19,054	25,398
販売費及び一般管理費	12,044	11,937
営業利益	7,009	13,461
営業外収益		
受取利息	41	98
受取配当金	14	16
為替差益	95	411
その他	102	315
営業外収益合計	253	841
営業外費用		
支払利息	78	60
支払手数料	49	52
割増退職金	—	602
その他	36	47
営業外費用合計	164	763
経常利益	7,099	13,539
特別損失		
固定資産除売却損	83	21
減損損失	—	393
特別損失合計	83	415
税金等調整前四半期純利益	7,015	13,123
法人税、住民税及び事業税	1,870	2,261
法人税等調整額	705	1,681
法人税等合計	2,576	3,942
四半期純利益	4,439	9,180
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,439	9,180

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	4,439	9,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	△125
為替換算調整勘定	938	479
退職給付に係る調整額	23	19
その他の包括利益合計	1,057	373
四半期包括利益	5,497	9,554
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,497	9,554
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	7,015	13,123
減価償却費	3,537	2,470
減損損失	-	393
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△56	△12
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,302	△1,676
受取利息及び受取配当金	△54	△115
支払利息	78	60
為替差損益 (△は益)	△38	△144
固定資産除売却損益 (△は益)	83	21
売上債権の増減額 (△は増加)	14,140	7,972
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,202	△813
ゲームソフト仕掛品の増減額 (△は増加)	△10,356	△1,906
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,141	554
その他	△1,476	△7,106
小計	7,226	12,822
利息及び配当金の受取額	55	116
利息の支払額	△63	△51
法人税等の支払額	△1,661	△5,783
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,556	7,104
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,175	△1,454
有形固定資産の売却による収入	0	3
無形固定資産の取得による支出	△87	△75
その他	188	35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,073	△1,490
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,000	-
長期借入金の返済による支出	△747	△897
自己株式の取得による支出	△3	△6,001
配当金の支払額	△2,741	△3,560
その他	△397	△309
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,889	△10,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	941	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,465	△5,159
現金及び現金同等物の期首残高	24,337	46,539
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 22,871	※ 41,379

## 【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間において、株式会社カプトロンは当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、新たに設立した株式会社カプコン管財サービスを連結の範囲に含めております。

第3四半期連結会計期間において、新たに設立したCAPCOM MEDIA VENTURES, INC. を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
現金及び預金勘定	22,871百万円	41,379百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	—百万円	—百万円
現金及び現金同等物	22,871百万円	41,379百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2017年6月9日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,368	25	2017年3月31日	2017年6月12日
2017年11月6日 取締役会	普通株式	利益剰余金	1,368	25	2017年9月30日	2017年11月24日

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月11日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,916	35	2018年3月31日	2018年6月12日
2018年10月29日 取締役会	普通株式	利益剰余金	1,642	15	2018年9月30日	2018年11月13日

(注) 当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割は、2018年4月1日を効力発生日としておりますので、2018年3月31日を基準日とする配当につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施しております。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2018年10月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,737,100株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取による取得も含めて自己株式が60億1百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が274億56百万円となっております。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	30,844	7,632	7,711	46,188	1,552	47,740	—	47,740
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	30,844	7,632	7,711	46,188	1,552	47,740	—	47,740
セグメント損益	6,257	815	2,128	9,202	758	9,960	△2,950	7,009

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△2,950百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,950百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	47,855	8,082	3,231	59,168	2,102	61,270	—	61,270
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	47,855	8,082	3,231	59,168	2,102	61,270	—	61,270
セグメント損益	15,288	868	△639	15,517	981	16,498	△3,037	13,461

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△3,037百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,037百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「デジタルコンテンツ」セグメントにおいて、処分を予定している事業資産について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は393百万円であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
1株当たり四半期純利益	40円54銭	83円95銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)	4,439	9,180
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	4,439	9,180
普通株式の期中平均株式数(千株)	109,491	109,359

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。したがって、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

## 2 【その他】

(1) 2018年10月29日開催の取締役会において、定款の規定に基づき2018年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議し、配当を行いました。

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| ① 配当金の総額              | 1,642百万円    |
| ② 1株当たりの金額            | 15円00銭      |
| ③ 支払請求権の効力発生日および支払開始日 | 2018年11月13日 |

(2) 競争法当局の調査等について

当社グループは、欧州委員会よりPCゲームに関して競争法違反の疑いがあるとして調査を受けております。